

公益社団法人日本交通計画協会 『都市と交通』 エッセンシャルセミナーのご案内

『アジア、欧州の MaaS 事例と日本版 MaaS の作り方』

講師：モビリティジャーナリスト 楠田 悅子 氏

日時：平成30年12月14日（金）15時00分から

場所：（公社）日本交通計画協会 3階B・C会議室（ご案内別紙参照）

★聴講無料（同封の申込書をFAXしてください）

※会場の関係で定員に達し次第、締め切らせていただきます。

当協会では公益事業の一環として、『都市と交通』エッセンシャルセミナーと銘打ち、交通に携わる様々な方をお招きし、その取組みや知見についてお話しいただき、皆様への最新の情報や知識の提供、また交流の場の創出に取り組んでおります。

近年、交通分野において「MaaS (Mobility as a Service)」という言葉を目にすることが多くなっています。現状では、MaaS の定義も様々で、多様な主体が模索を始めている段階です。

本セミナーでは、「都市交通」という視点から、モビリティジャーナリストの楠田悦子氏による直近の取材をもとに諸外国（フィンランド、ドイツ、デンマーク、スイス、イギリス、台湾、日本など）の最新の取組状況を紹介いただき、今後の MaaS の可能性と課題をテーマとしたディスカッションをおこないます。

また、講演後は名刺交換や意見交換をさせて頂く時間を設けております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■講演内容・プログラム（予定）

I 講演 《15時～16時》

「アジア、欧州の MaaS 事例と日本版 MaaS の作り方」

モビリティジャーナリスト 楠田 悅子 氏

II 質疑応答 《16時～17時》

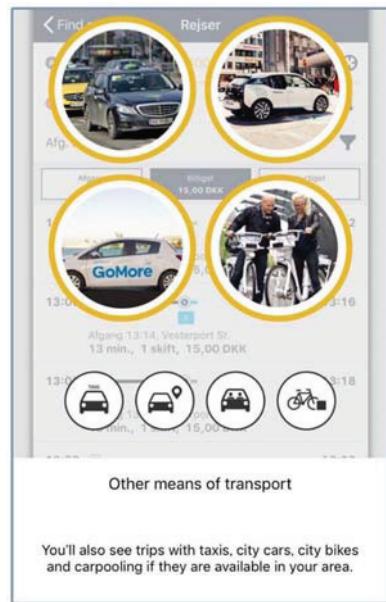
III 名刺交換、意見交換 《17時～18時》

■講演者プロフィール

2009年 京都外国语大学外国语学部 ドイツ語学科卒
(在学中にスイス・チューリッヒ大学留学)

自動車新聞社のモビリティビジネス専門誌「LIGARE」初代編集長を経て、2013年に独立。「東京モーターショー2013」スマートモビリティシティ2013編集デスク、西宮市都市交通会議の有識者委員、自転車の活用推進に向けた有識者会議（国土交通省道路局）委員など自治体の地域交通や国の会議委員、講演、プロジェクトのコーディネーター、プロモーションツールの作成など、活動は多岐に渡る。

2016年～ 横断的・多層的モビリティサイト「LEBEN」編集長



MaaS アプリ



『都市と交通』エッセンシャルセミナーについて

人口減少時代の到来などにより、都市計画・都市交通計画も、これまでの理論では対応できない事が増えると予想されます。本セミナーはこれらに対応するために、計画技術の向上に加え、本質（エッセンシャル）を探求する事が必要であると考え、ご参加の皆様と共に考える場として開催するものです。

公益社団法人 日本交通計画協会 ご案内図

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目23番1号（クロセビア本郷3階）
電話：03-3816-1791



【最寄駅】 東京メトロ丸ノ内線
都営地下鉄大江戸線
JR中央線・総武線 本郷三丁目駅（2番出口）より徒歩7分
本郷三丁目駅（5番出口）より徒歩7分
御茶ノ水駅（御茶ノ水橋口）より徒歩10分